

2013.7月号

平成25年7月20日発行

発行元 NPO法人陽だまり
 発行元住所 〒739-0025
 東広島市西条中央7-17-35-101
 電話 082-422-4115
<http://www.npo-hidamari.or.jp>

主な記事

定期総会報告 / 代表・副代表あいさつ
 新活動会員紹介 / 研修報告
 活動報告
 事務局日より

定期総会開催

平成25年5月19日(日)、東広島市中央生涯学習センターにて定期総会を開催しました。今年の出席者は25名で、提案した議題はすべて承認可決されました。今回は代表・副代表の交替があり、新たに市川マヤが代表に、佐々木政美と山本陽子が副代表に就任しました。事務局長は石井弥生が務めることになりました。



利用者、ご家族、活動者、ヘルパー
 …いろいろな立場の会員が集合！

総会終了後は恒例の茶話会です。今年も、いろいろな立場からの声を聴くことができ、楽しく貴重なひと時となりました。この日寄せられた意見を今後の活動に活かし、引き続き多くの方に賛同・応援していただけるようがんばっていきたく思います。

副代表に就任しました佐々木政美です。今まで事務局の一員としていろいろな事を勉強させていただきました。最初は自分達に出来る事をしようと有料在宅福祉サービスを始めましたが、それだけでは不十分で介護事業や子育て事業にも取組ませていただきました。今後は、今までのサービスの継続はもちろんの事、内容の充実化と地域課題の掘り起こしに目を向け、陽だまりが皆様から必要とされる法人になるよう努力していきたいと思えます。

又、この活動が次の世代へと引き継がれていくよう人材育成に力を入れたいと思えます。微力ではございますが、よろしくお願ひします。

ごあいさつ



代表に就任しました市川マヤです。設立当初から事務局長として関わってきましたが、この度前代表からバトンを引き継ぎました。よろしくお願ひいたします。

さて、陽だまりは誕生から13年を迎えます。当初は自分たちの事業に終始するばかりの「井の中の蛙」でしたが、NPOとしての役割を強く意識するようになってから、スタッフ自身の意識改革があり、それと共に周囲からの応援者が増え、遂には事務所を移転・改装して「放課後こどもくらぶ」を実現させることができました。

行政でも企業でもないNPOというカタチには、無限の可能性があります。市民と社会を繋ぐことで社会変革を起こすことができます。陽だまりも、一人一人を大切に作る社会づくりを目指してスタッフ一同力を合わせてがんばっていきますので、引き続きご支援くださいますようよろしくお願ひいたします。

山本陽子です。人と出会うことが好きな私は、8年前、陽だまりの活動に賛同し、事務局に入りました。市民福祉団体だった頃から考えると、時代が変わり、事務局の意識が変わり、直面する課題が変わってきました。でも、一つだけ変わっていないことがあるんです……。それは、陽だまりを支えてくださる素敵な人たちです。これからはステキな仲間と「人を大切にする」「思いやり」「楽しく」をモットーに、様々な人が集まってくださるような土台作りを続けていきます！今まで通り、一步一步前進する陽だまりをどうぞよろしくお願ひいたします。



活動者紹介

①陽だまりに入ったきっかけ ②趣味・特技 ③一言

田原 文子

- ①近所に陽だまりを利用されている方がいらっしゃいました。活動者の方の車に貼ってある、陽だまりのプレートを見て、いつか私も活動してみたいと思っていました。
- ②ドライブ（ぶらっと出かけるのが好きです）、読書、釣り（餌をつけてもらえれば）
- ③利用者さんとの出会いを楽しみにしています！

山口 百合

- ①友だちが活動していたのを聞いて興味をもったのがきっかけです。
- ②ハンドメイド
- ③主人がメタボ気味で…。美味しいヘルシーメニュー、教えてください。

小西 晴美

- ①事務所の石井さんと、つい先日十数年ぶりに会ったのですが、すごく生き生きとしてその上とても楽しそうだったので、「何の仕事をしているのですか？」と尋ねると、陽だまりのことを教えて下さいました。しかも、仕事の中に私の一番好きな「草取り」が！石井さんに「草取りの好きな人がいるなんて！」ととても喜んでいただき、二人で大盛り上がりになりました。
- ②読書、山野草盆栽、ガーデニング、備前焼にときめき、動物が大好き
- ③人に喜んでもらえること、人の手助けになることに幸せを感じる。

児玉里恵

- ①友人に紹介してもらったのですが、有料サービスにとっても感動しました。
- ②読書。今は司馬遼太郎にはまっています。
- ③少しでもお役に立てるようにがんばります。

岡久美

- ①助け合って行こうという気持ちが入った理由です。
- ②海釣り
- ③今後とも、皆さまと共により陽だまりにしていきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

NPO活動推進自治体フォーラム～三重大会～

7月1日（月）、「NPO活動推進自治体フォーラム」へ事務所スタッフの山本（陽）と石井、活動者の宮本氏の3名で参加しました。今回のテーマは「地域に新しい公共を築くために」で、雲南市役所、秋田県のNPO、沖縄公益財団法人の事例報告があり、立場は違えど共通して言えることは、①地域の課題を住民が認識する ②誰かに頼るばかりではダメ ③課題に対し行政・専門家・住民が同じ目線で話し合いをする ④地域住民が自立心を持ち、周りと協働しながら課題解決する！ といった横の繋がり「絆」を重要視した成功例でした。講師の話の中に、「新しい公共」とは全ての人に居場所と出番があること、それはかつて当たり前に出ていたことで、決して「新しい取り組み」という意味ではない！という言葉がとても印象的でした。陽だまりの理念「必要なサービスを私たち市民の視点で創り出す」まさにその通り！これからも出来ることを少しずつ形に変えていけたらと感じる一日でした。（報告者 石井弥生）

活動報告



1. 運転講習会

今年も4月14日(日)と4月20日(土)に、移動サービスの運転者を育成する講習会を開催しました。尾道、呉、上下町など遠方からも多くの参加がありました。修了者17名のうち4名が新たに陽だまりの運転会員となりました。



実車研修もしっかりと!

2. 共同募金交付式

6月4日(火)、広島県社会福祉会館において共同募金の交付式があり、新旧代表の廣瀬と市川が出席し、元広島カープの池谷公二郎会長から交付書を授与されました。今回、「地域テーマ募金」の参加団体は20団体、陽だまりは其中で一番助成額の大きな団体でした。



3. 広島県移動サービスネットワーク勉強会

6月12日(水)、東広島市総合福祉センターを会場に、「過疎地での

生活交通のあり方」をテーマとした勉強会を開催しました(事務局陽だまり)。この日は、NPOの他、行政、社会福祉協議会、市議会議員、住民自治組織などいろいろな立場から27名の参加があり、地域も広島市、東広島市、庄原市、呉市など広範にわたっていました。

勉強会では、まず広島運輸支局から制度について講演があり、続いて東広島市議会議員より福岡県大野城市の視察報告、NPO法人移動ネットワーク岡山から道路運送法の登録を要さない活動の報告と続きました。全体を通して、地方の危機的な実態に法律が追いついていないこと、住民自らが行動を起こすことの必要性などについて意見交換しました。

4. 地元ラジオに生出演!

6月13日(木)、FM東広島にて社会福祉協議会の番組「社協発!笑顔」に市川マヤと山本陽子がゲスト出演しました。番組では、赤い羽根共同募金を活用して「放課後こどもくらぶ」を開設したことを話しました。プレスネット7月6日号にもダイジェスト記事が掲載されました。

5. KKC主催「お見合い交流会」でプレゼン

6月15日(土)、県民文化センター内県立広島大サテライトキャンパスひろしまで、起業家と投資家らをつなぐ第21回「お見合い交流会」(NPO法人広島経済活性化推進倶楽部・KKC主催)があり、社会貢献を軸としている4社がプレゼンを行いました。陽だまりはそのうちの1社として、「放課後こどもくらぶ」での取り組みを中心に、NP

O法人への寄付というカタチで子育てしやすい社会づくりへの参加を呼びかけました。KKCは設立12年で1億2千万円を超える投資のお見合いの場を提供しています。この日の参加者は約60名、新たな繋がりを持つことができました。また、「広島経済レポート7月4日号」にレポート記事が掲載されました。



6. お茶会開催



7月12日(金)、今年度2回目のお茶会を開催しました。参加者は10名、一人暮らしの方が大半でした。今回は男性会員Iさんお手製のパウンドケーキに舌鼓を打ち、オカリナ演奏で合唱、体操、ハンドマッサージという内容。歌って踊って…スタッフも参加し、大変にぎやかで楽しいひと時となりました。



振付がかわいい体操です♥

「また絶対来るよ」「落ち込んでいたけど元気になれた」などの嬉しい言葉をいただき、私たちスタッフも充実感たっぷりでした。次回は秋に計画します。また来てくださいね。

事務局だより

子育て事業

訪問介護

管理者：佐々木政美、サービス提供責任者：山本三千代、寺内あけみ、ヘルパーは新人3名を含む17名体制で、利用者様に寄り添った温かいサービスと笑顔を届けます。今年度は、研修の充実を図り、サービスの質の向上を目指してがんばります！



放課後こどもくらぶ

スタートして3ヶ月が過ぎました。7月15日現在、男の子1人、女の子4人が登録しています。平日は「今日のおやつなあに？」から始まり、手作りおやつを食べながら学校での出来事を話してくれたり、早く帰ってきた日は一緒におやつを作ったり、時間がある時は近くの公園へ遊びに行ったり～♪おやつの腕前は着実に上がり、なんと本を見ながら1人で作れるようになってきた子もいます。「宿題よりゆっくり休みたいな..」「あそびたいな」という子には、スイッチが入るまで付き合っています。そして、初めて迎える夏休みは、ドキドキワクワクの自分たちで昼食づくりを計画！スタッフは、「自分で決めて行動すること」ができるように信じて待っています。



ケアマネジャー

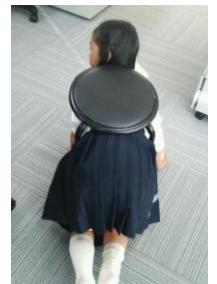
管理者：市川マヤ、ケアマネジャー：石井弥生、岡本浩子の体制です。病院に長く入院できない時代となり、自宅療養される方も増えてきました。そんな方たちの支えになれるように、今年度は医療度の高い方へのケアマネジメントと他職種連携の強化を柱に研修を受け、資質向上を目指していきます。よろしくお願いいたします。



夕食の冷麺づくり



みんなで作った
マッシュマロサンド♥



カメさんごっこ..

楽しく陽だまりに行きたいです。

いい所です。

これから、

陽だまりはおやつも作れて、とても

いい所です。

わたしのほかにも、陽だまりに友達

がいるんですよ。

さいで、ほんたがおちそうになるくらい

おいしいです。

わたしは、おやつを自分でつくることがあ

ります。いしも、おやつは手作りかんまん

さいます。いしも、おやつは手作りかんまん

さいます。いしも、おやつは手作りかんまん

さいます。いしも、おやつは手作りかんまん

さいます。いしも、おやつは手作りかんまん

さいます。いしも、おやつは手作りかんまん

さいます。いしも、おやつは手作りかんまん

さいます。いしも、おやつは手作りかんまん

さいます。いしも、おやつは手作りかんまん

さいます。いしも、おやつは手作りかんまん

さいます。いしも、おやつは手作りかんまん

陽だまり

かめ田ちひろ

子どもの居場所作り

今年も広島県子ども夢基金から助成を受けて、夏休みに8回開催します。ちょうど募集を締め切ったところですが、150人から申込がありました。また抽選になりそうです！学生団体も協力してくれ、楽しい企画満載です。次号で詳細を報告します。

